

地域医療支援病院・地域がん診療連携拠点病院・臨床研修指定病院（基幹型）



労働者健康安全機構 **新潟労災病院**

〒942-8502 上越市東雲町1-7-12 電話：025(543)3123

FAX：025(544)5210

ホームページ：http://www.niigatah.johas.go.jp

## 年始早々気になったニュース

副院長 岡 部 聡

2017年が始まってまだ2週間程度ですが、整形外科医として気になるニュースがありました。

一つは、昨年2016年の子供の出生数が100万人を下回ることが確実に became 発表されたことです。1970年代は200万人を超える年もありました。少子高齢化とともに人口減少社会が予想以上に進んでいます。過去において先天性股関節脱臼、内反足、筋性斜頸は整形外科の小児3大疾患と言われましたが、激変しました。出生数の減少だけではなく、予防や治療法が変化したためです。その一方で、成長期の運動器機能不全いわゆる現代の子供の体力や運動能力の低下の問題が顕著になってきました。運動器の健康は、心肺機能、脳、精神の発達や、肥満やメタボリックシンドロームの予防にもつながると言われています。平成28年4月から、小、中、高等学校で、学校医による運動器検診が義務化され実施されました。学校医やスポーツ指導医との連携と、成長期の運動不足と使い過ぎによる運動器障害に対し早期に発見し適切に対応することがさらに求められます。

もう一つは、日本老年学会などが、現在65歳以上とされている高齢者の定義を75歳以上と提言したことです。以前に比べ身体の動きや知的能力が5-10歳若返っていると判断されたためです。当院整形外科手術の75歳以上の占める割合は、2000年が約15%であったものが、昨年2016年は約35%と1/3以上を占めていました。またこの間に約300例の手術数が増えましたが、驚くことにほとんどが75歳以上の患者さんの増加によるものでした。現在の社会保障や雇用の制度は65歳を前提にしているものが多いため、いきなり見直されることはありませんが、その時に備えて高齢でも自立した生活が送れる「健康寿命（2013年時点で男性71.2歳、女性74.2歳）」を75歳まで延ばす努力を各々がすべきでしょう。介護の原因の



約 1/3 が運動器疾患に関連しています。高齢者に対する各疾患の治療と、骨、関節、筋肉の運動器全体の障害（ロコモ）の対応が重要です。

運動器の関心と整形外科に対する社会ニーズの変化を改めて考えられました。

## 脳外科手術は脳外（ノウガイ）手術？

脳神経外科第二部長 佐藤 洋輔



脳の容積は 1.2～1.4 L（リットル）、直径約 14 cm の球の容積とほぼ等しい。このさほど大きくない臓器を人間は上手く利用して生きているのか、はたまた逆に利用されて単に生かされているだけなのか・・・デカルトやカントが挑んだこの哲学的難題については別に譲るとして、脳が在るお蔭で私達は五感を（または第六感も）働かせ、思考や想像を逞しくし、理知的あるいは感情的に行動しているのは事実であり、サッカーボールほどもない脳は私達の人生を彩るために天文学的量の仕事をこなしてくれている。翻って言えば、スーパーコンピュータのようなこの脳が僅かでも傷つくことは、日常生活において甚大な障害を引き起こすことを意味する。したがって、脳外科医はその職名から受ける印象とは正反対に、できるだけ脳に触れないように「脳外（ノウガイ）」で手術することが求められる。例えば、くも膜下出血の原因となる脳動脈瘤の手術の場合、顕微鏡を使って前頭葉と側頭葉の数 cm の隙間や、左右の脳の間 1 cm 程の隙間から病変に迫る。脳の中にある出血や腫瘍の手術では、1 cm 未満の脳のシワ（脳溝と呼ぶ）を丁寧に開いて脳内に到る。三叉神経痛や顔面痙攣の手術では、生命維持に直接関わる脳幹に触れないようにして、僅か数 mm だけ血管を移動させている。

このように脳外科医というのは顕微鏡で“ノウガイ”の狭い隙間ばかり覗いている。熟練脳外科医はそうした隙間を素早く見つけて巧く展開できるからスキマ産業に向いているに違いない。とまれ、脳外科手術のほとんどは脳外（ノウガイ）手術であると言える。この“ノウガイ”には、脳と同様に傷つけてはならない重要な血管や神経が、患者さんによって千差万別に存在している。経験豊富な脳外科医ですら「これは初めて見た」などと術中に呟くことすらある。カメラマンが被写体を綺麗に写し撮ろうとするのと同様、脳外科医は安全確実に“ノウガイ”を観察するため、自分の立ち位置や顕微鏡の倍率・角度・焦点を変えていく。多種多様なそのミクロの世界は、患者さん固有の宇宙と呼ぶべきものであり、ビデオや写真で術後患者さんと（希望があれば）供覧することもある。脳内も複雑で不思議な世界だが、脳外科医にとっては“ノウガイ”も個性的で魅力的な世界なのである。

# ★ ★ ★ インフルエンザの感染予防について ★ ★ ★

## インフルエンザ対策 10 か条!!

1. 医療機関に受診の際は、咳エチケット
2. インフルエンザ患者と接触がある場合は、受診時にその旨を伝える
3. 処方された薬は、症状が改善しても途中で中止せずに最後まで内服
4. スポーツドリンクなどで水分を補給し脱水を予防
5. この時期の発熱時は、無理をして仕事をしない（職場にいかない）
6. 可能ならば、感染した家族と感染していない家族は別の部屋で過ごす
7. 看病する際には、マスクを着用
8. 看病した後には手洗い
9. 寝不足に注意し、十分な栄養をとる
10. 部屋の換気を行う



## 《咳エチケット》

- 咳やくしゃみがある時は、マスクを着用する
- 咳・くしゃみをする時には、ティッシュなどで口と鼻を押さえ、人から顔をそむける
- 出来れば他の人と1 m以上離れる
- 鼻汁・痰などがついたティッシュをすぐにごみ箱に捨て、手を洗う



・ MSW (嘱託職員) を募集しています **急募**

# 新潟労災病院の理念



“働く人の健康を守り、地域の急性期医療に貢献します”

## 新潟労災病院の基本姿勢

1. 良質で安全な医療を行います。
2. 患者の権利を尊重し、患者中心の医療を行います。
3. 地域の急性期医療を担当する高機能病院として、救急医療を行います。
4. 働く人の健康を守ります。

## 患者さんの権利

1. 人間としての尊厳をもって医療を受ける権利
2. 当院の提供する良質で安全な医療を受ける権利
3. 自らの健康状況を理解するために必要な情報を、当院から得る権利
4. 当院の提供する医療の内容および予測される結果について説明を受ける権利
5. 他施設の医療者の意見（セカンドオピニオン）を求める権利
6. 当院から必要な説明を受けたうえで、自分の自由な意思に基づいて選択し、あるいは拒否する権利
7. 診療に関する記録の開示を求める権利
8. プライバシーが保たれる権利
9. 医療費の報告および医療費の公的援助に関する情報を受ける権利

## 患者さんの責務



1. 自らの健康に関する情報を正確に医療者に伝える責務
  - ・最適な検査や治療を受けるために、自身の健康に関する情報を詳しく正確に提供してください。
2. 診療等に関して自らの意思を明らかにする責務
  - ・医師から十分な説明を受けた上で、診断・治療方針について、自らの意思を明らかにしてください。
3. 診療等に関する指示や助言を守る責務
  - ・診療を円滑に受けるため、医療従事者の指示や助言を守ってください。
4. 病院の規則に従い職員や他者へ迷惑を掛けない責務
  - ・すべての患者さんが、安全で良質な医療を受けられるように配慮するとともに、当院職員が適切な医療を行うのを妨げないよう協力してください。

# 人間ドック／がん検診のご案内

## ☞ インボディ測定で身体チェック（次頁コース⑮）

インボディ測定で自分の身体の状態を把握することができます。水分量や部位別の筋肉量、脂肪量、左右のバランスなどが分かり、定期的に測定していただくことで、ご自身の健康管理のツールとしてご活用いただけます。人間ドックには検査項目に含まれていますが、インボディ測定のみ(540円)でも予約できます。ぜひ、一度インボディ測定を体験されてみてはいかがでしょうか？



## ☞ 乳がん検診は2年に1回受けましょう。（次頁コース⑦）

日本人女性の12人に1人が乳がんにかかると言われています。乳がんは早期に発見すれば、高い確率で完治できます。自己検診に加えて、マンモグラフィーと乳腺エコーを定期的に受けることで、乳がんの発見率は高まります。ぜひ、積極的に検診を受けて下さい。検査は女性技師が対応します。



## ☞ アミノインデックスによるがんリスク判定のおすすめ（次頁コース⑩）

1回の採血で多数のがんの疑いを同時に判定します。(肺・胃・大腸・すい臓・前立腺・乳・子宮卵巣がん) 疑いがあれば、次にそのがんに応じて精密検査を受けていただくことになります。これまでがん検診を受けたことのない方、肉親にがん患者のいる方に、とくにおすすめします。

## ☞ 便潜血検査は、大腸がん検診です。大腸カメラなら、さらに確実です。（次頁コース④）

## ☞ 腹部の超音波検査で前立腺・子宮と大動脈瘤の有無をみることができます。（次頁コース⑤）

肝臓・胆のう・膵臓・腎臓・脾臓だけでなく、前立腺や子宮・卵巣にも病変が隠れていないか、積極的に確認しています。

1日ドック（がんと生活習慣病の一般コース（男女共通）） 43,740円

1日ドック（がんと生活習慣病の一般コース（男女共通）胃内視鏡なし） 27,540円

### 1日ドック検査項目（お食事券がつきます）

身体計測	身長体重 体脂肪 インボディ(骨格筋量) 腹囲 BMI
眼と耳の機能	眼底 眼圧 視力 聴力 問診 診察 情報提供と説明 指導
生理機能	胸部X線 呼吸機能 肺年齢 血圧 心電図 心拍数
血液 (肝腎機能・血糖・脂質・血球・炎症反応)	総蛋白 アルブミン AST(GOT) ALT(GPT) $\gamma$ -GT( $\gamma$ -GTP) ALP 総ビリルビン 尿酸 クレアチニン eGFR 血糖 HbA1c 総コレステロール 中性脂肪 HDL・LDLコレステロール 赤血球数 血色素量 ヘマトクリット値 MCV MCH MCHC 白血球数 白血球分画 血小板数 CRP 血液型(初回)
尿	尿蛋白 尿糖 尿潜血 ウロビリノーゲン PH 比重 沈渣
消化器	※胃内視鏡 便潜血(2回) 超音波 肝胆膵腎+前立腺+子宮+大動脈

※胃内視鏡検査については、平成29年2月28日まで実施します。

お手軽ドック（生活習慣の簡易コース（男女共通）） 13,500円

### お手軽ドック検査項目（検査のみのコースです。医師診察はありません）

身体計測	身長体重 体脂肪 インボディ(骨格筋量) 腹囲 BMI 問診
眼の機能	眼底 生理機能 胸部X線 血圧 心電図
血液 (肝・血糖・脂質)	AST(GOT) ALT(GPT) $\gamma$ -GT( $\gamma$ -GTP) 血糖 HbA1c 中性脂肪 HDL・LDLコレステロール 赤血球数 血色素量 ヘマトクリット値
尿	尿蛋白 尿糖 尿潜血

検診コースの①～⑩の検査は、ドックにオプション検査として追加することができます。もちろん、がん検診だけでも、いくつかを組み合わせでの実施も可能です。

(★は1日ドック、☆はお手軽ドックに含まれます。※項目の検査は、平成29年2月28日まで実施します。)

## がん検診コース

(税込み)

	内 容	ドック オプション料金	単独実施料金 (ドックなし)
①甲状腺がん	ホルモン測定 甲状腺エコー	8,100円	
②肺がん	低線量肺がんCT	9,720円	
③胃がん	※胃内視鏡 ★		16,200円
④大腸がん	便潜血(2回) ★		1,620円
	※大腸内視鏡(69歳まで) ドックと別日で実施	21,600円	
⑤肝胆膵臓+前立腺 ・子宮+大動脈	腹部超音波検査 ★		5,724円
⑥前立腺がん	PSA	1,836円	
⑦乳がん	マンモグラフィー撮影 乳腺エコー	9,936円	
	マンモグラフィー撮影	6,264円	
⑧子宮がん	内診 子宮頸部細胞診 子宮卵巣エコー(子宮体がんの検査を含む)	4,320円	
⑨腫瘍マーカー	CEA CA19-9 AFP	3,240円	
⑩アミノインデックスがん リスクスクリーニング検査	男性(胃・肺・大腸・すい臓・前立腺がん)	24,840円	
	女性(胃・肺・大腸・すい臓・乳・子宮がん)		

## 生活習慣病予防コース

(税込み)

	内 容	ドック オプション料金	単独実施料金 (ドックなし)
⑪頸動脈の動脈硬化	頸動脈エコー	5,940円	
⑫肺年齢	呼吸機能 ★		3,240円
⑬骨密度検査	X線	3,780円	
⑭内臓脂肪測定検査	腹部CT	3,240円	
⑮インボディ測定	体成分分析装置(骨格筋量測定)★☆		540円
⑯睡眠時無呼吸検査	自宅で睡眠時に測定(機器貸出し)	5,400円	

## その他

(税込み)

	内 容	ドック オプション料金	単独実施料金 (ドックなし)
⑰肝炎検査	HBs抗原 HCV抗体	2,322円	
⑱HIV検査	HIV抗体	1,404円	

人間ドック・がん検診コース・生活習慣病予防コースは予約制です。

下記①②の方法でご予約下さい。

- ① お電話または医事課0番窓口にてお申し込み下さい。

電話 025-543-3123 内線(1233) 平日 8:30～16:00

- ② 人間ドック申込書(新潟労災病院ホームページ(<http://www.niigatah.johas.go.jp/>)よりダウンロード)に必要事項を記入し、新潟労災病院医事課へ郵送またはFAXして下さい。

〒942-8502 新潟県上越市東雲町1-7-12

新潟労災病院医事課ドック検診担当 FAX 025-543-7110



## 散 歩 道



1 月の中旬、今季最大の寒波襲来とニュースで騒がれた。私の住んでいる所も一晩で 70cm 程の積雪があり、休日は体を休めるところか除雪で半日終わってしまった。しかし、体を休める以上に心が温まる出来事があった。除雪に苦勞している隣家を皆で助け合いながら除雪をし始めた。誰かが声をかけたのではなく、一人がやり始め、また一人、二人と増えていった。当然私もそこに加わり、除雪を行った。その時、休憩中にみんなで飲んだコーヒーが今までで一番おいしく感じた。都会では、隣に住んでいる人がわからないと良く耳にすることがある。しかし、地方では隣の人との交流はたくさんある。人とのつながりが大切だと実感した日でした。みなさんは、隣の人との苗字、顔はわかりますか？ご近所付き合いは大切です。ぜひ、まずは、笑顔で挨拶から始めましょう。

(K. N)